

**GPT監査テーマ： プロンプトひな形の工夫・効率化と生成AI**

【ChatGPTで出力精度・利便性を高める**プロンプトひな形(例)** 戸村版】  
戸村版のChatGPTプロンプトひな形（例）： 青文字のところをコピペ活用

「優秀な信頼性あるプロのコンサルタントとして、以下の入力文について、以下の制約条件を基にして、わかりやすい具体例を示しながらアドバイスを出力して下さい。

- 制約条件1： 文字数は700文字以内
- 制約条件2： 簡潔な出力
- 制約条件3： 重要キーワードをきれなく含む

入力文： ここにChatGPTへの質問を、大きなくくりから順にだんだん細かく聞くように質問する。」

※入力文の例： 日本の生活環境において、夏に気を付けるべき熱中症対策について、オフィス勤務の労働者が日常生活で気を付けるべきことを教えて下さい。

→オーストラリアと日本では夏冬が逆なので、日本と指定せずに7月に気を付けるべき熱中症対策として入力した場合に、季節ズレや何らかの誤りやズレが生じないように、大きなくくりから夏・熱中症対策・オフィス勤務・労働者、といった具合に、だんだん細かく指定して聞く形にしておく。

※アイデア出しに活用するような場合は、制約条件4として、アイデアを箇条書きで出力、といった制約条件の追加で工夫しておく

→Bing AI (Edge付属) のものの場合は、「トーン」の指定でプロフェッショナルやカジュアルなど、ある程度制約条件が用意されているし、「形式」のところで通常文章や箇条書きなど予め制約条件の選択肢があるので使い分けておく。

※コンサルタントというワードを入れておくことで、あなたにコンサルタント的にアドバイスしてくれるように、回答出力を得やすく工夫しておくが良い。

【**所長のGPT監査ノート** (Written by Tomonori Tomura)】

「ChatGPTについても、いろいろと入力内容を変えてGPT監査しているが、各バージョンの違いなどにより異なり得るものの、**あなたが『映画監督』として、『俳優』であるChatGPTに、どんな役を演じてどう回答(出力)したら良いかを、あなたの求めるシーン(ビジネス向けや家庭向けなど)の背景も細かめに教えてあげて「俳優によりリアルに細やかに演技してもらおう」(回答・出力してもらおう)ようにすると、よりあなたが望む答えが得やすくなるものと思われる。」**

